

## 地方創生推進交付金の活用状況(令和2年度)

No	事業名	事業概要・目的	計画額 (単位:円)	交付金充当額 (単位:円)	事業 開始	事業 終期	本事業における重要業績評価指標(KPI)			実績値	実施結果	今後の方針	取組評価 (下表参照)		
							指標	指標値	単位						
1	まちづくり会社支援事業	<まちづくり会社に対する財政的支援>(21,452千円) ・空き家改修費及びお試し住宅運営業務に対する補助(9,513千円) ・生涯活躍のまち推進業務及び無料職業紹介業務委託料(11,938千円)	21,452,000	10,725,650	R2.4	R3.3	R2転入者数	501	人	R3.3	215人 (R1は264人)	第2期総合戦略に掲げる施策の一つ、「全世代・全員活躍型 生涯活躍のまちの推進」の中核を担うまちづくり会社として、「移住定住促進」「職業紹介」「里山デザイン大学」等の実施を通じて、移住者の受入、交流人口、関係人口の増加に成果をあげている。	事業の継続	A	
2	都市部でのプロモーション及び関係人口拡大に関する取組み	<都市部でのプロモーション及び関係人口拡大に関する取組>(517千円) ・移住プロモーター活動経費(旅費・消耗品等)(213千円) ・首都圏からの大学生フィールドワーク受入支援業務委託(304千円)	517,000	0	R2.4	R3.3						新型コロナにより県外に出向いた相談活動を行うことができなかったため、オンライン相談会での相談活動を行った。 首都圏からの大学生のフィールドワークの受入も中止となったため、オンラインによる南部町青年団との交流事業を行い、東大生2名の関係人口創出につながった。	事業の継続	B	
3	JOCA連携事業	<青年海外協力隊経験者誘致による生涯活躍のまち形成支援>(17,050千円) ・まちづくり会社、地域振興協議会サポート、障がい者支援等まちづくり活動支援業務委託料(17,050千円)	17,050,000	8,519,500	R2.4	R3.3						・法勝寺高校跡地で勤労感謝の日に多世代交流イベントを実施することができ、626名の参加があった。 ・法勝寺地区内の空き店舗を活用した「門脇カフェ」を開設し、住民が気軽に立ち寄れる居場所づくりを行った。 ・青年海外協力隊経験者2名の誘致が実現した。	事業の継続	A	
4	南部町版CCRC推進事業	まちなかの保健室事業 健康づくり推進事業 あいのわ銀行運営事業 地域生活支援体制づくり事業 減塩推進事業 歯科保健事業	<地域包括ケアシステムの確立に向けた取組>(8,139千円) ・まちなかの保健室開催に関する経費(報償費・需用費)(719千円) ・NPO法人総合型地域スポーツクラブへの健康づくり業務委託(1,492千円) ・「いきいき100歳体操」「コツチャレなんぶ」の普及啓発等専任指導委託(2,496千円) ・あいのわ銀行運営を社会福祉協議会へ委託(1,262千円) ・地域振興協議会が運営する高齢者の集いの場コミュニティホームへの運営補助(1,000千円) ・減塩推進のためのイベント開催経費(需用費・原材料費)(703千円) ・舌圧トレーニングを実施するための消耗品(302千円)及び言語聴覚士委託料(165千円)	8,139,000	3,505,061	R2.4	R3.3						南部町独自の地域包括ケアシステムに関する事業(あいのわ銀行、西町の郷の運営、100歳体操、コツチャレなんぶ、減塩推進事業)を実施することができた。	事業の継続	B
5	なんぶ里山デザイン大学	<里山資源の保全、活用に向けた取組>(630千円) ・里山資源を活用した市民カレッジ開催に対する補助(630千円)	630,000	213,000	R2.4	R3.3						「なんぶ里山デザイン大学」の現地開催とオンライン開催の両方を開催することができ、現地とオンラインのそれぞれのニーズやメリット、デメリットを把握し今後について検討することができた。	事業の継続	B	
6	南さいはくエリア拠点整備検討事業	<南さいはくエリア拠点整備に向けた検討>(600千円) ・地域住民検討組織による将来の拠点整備に向けた検討の取組補助(600千円)	600,000	300,000	R2.4	R3.3						南さいはく地域住民とした検討組織による検討を計5回実施することができた。	事業の完了	A	
7	住生活基本計画策定	<快適に暮らせる居住環境の形成に向けた計画づくり>(7,028千円) ・検討委員謝礼(41千円) ・計画策定に係る業務委託料(6,987千円)	7,028,000	3,300,000	R2.4	R3.3						関係者による検討を踏まえ「南部町住生活基本計画」を令和2年度中に策定することができた。	事業の完了	A	
8	全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」計画策定	<全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」への深化に向けた取組>(584千円) ・有識者報償費(360千円)旅費(150千円) ・生涯活躍のまち基本計画(改訂版)印刷費(74千円)	584,000	292,000	R2.4	R3.3						関係者による検討を踏まえ「第2期南部町生涯活躍のまち基本計画」を令和2年度中に策定することができた。	事業の継続	A	
9	名峰「大山」とともに生きる・鳥取県西部圏域の広域観光推進プロジェクト(鳥取県西部広域連携事業)	<伯耆国「大山開山1300年祭」推進事業>(1,595千円) ・1300年祭レガシー事業(378千円) ・伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会負担金(1,217千円)	1,595,000	715,027	R2.4	R3.3	観光入込客数(年間) 10,440千人(H27)→11,140千人(R2) 外国人宿泊客数(年間) 103,430人(H27)→161,610人(R2)			R2.3	観光入込客数(年間) 5,735千人(R2) 外国人宿泊客数(年間) 34,350人(R2)	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、誘客については厳しい状況が続いているが、コンパクトな圏域の中で様々な体験型観光が提供できるという強みを活かすため、新たな広域観光連携組織「大山山麓・日野川流域観光推進協議会」を中心とした体験型観光の企画立案により、観光資源の磨き上げを行うことができた。	事業の継続	B	

## 地方創生拠点整備交付金(R元年度繰越事業)

No	事業名	事業概要・目的	計画額 (単位:円)	交付金充当額 (単位:円)	事業 開始	事業 終期	本事業における重要業績評価指標(KPI)			実績値	実施結果	今後の方針	取組評価		
							指標	指標値	単位						
10	南部町生涯活躍のまち法勝寺ハブ拠点整備事業	<南部町生涯活躍のまち法勝寺ハブ拠点施設整備事業> 南部町公民館さいはく分館を改築し、南部町生涯活躍のまち構想の中核施設となるハブ拠点として、多世代の地域住民が集い、交流できる複合施設を整備する。 施設整備にかかる事業 ・施設整備事業(860,455千円)	860,455,000	409,682,557	R2.3	R3.3	施設利用者数(年間) 43,000人→46,500人(4年で3,500人増) 施設で行う事業の収入(年間) 240万円→275万円(4年で35万円増) 施設を活用したイベント・教室等開催件数 990回→1,165回(4年で175回増)			R7.3	-	-	事業の継続	-	
	南部町複合施設効果促進事業	<南部町複合施設効果促進事業> 上記の拠点整備の内、設備整備にかかる事業 ・設備整備事業(外構工事、用地造成、屋外車庫兼倉庫、アクアリウム) (99,383千円)	99,383,000	34,497,381	R2.3	R3.3				R7.3					

## 地方創生推進交付金(R元年度繰越事業)

No	事業名	事業概要・目的	計画額 (単位:円)	交付金充当額 (単位:円)	事業 開始	事業 終期	本事業における重要業績評価指標(KPI)			実績値	実施結果	今後の方針	取組評価	
							指標	指標値	単位					
11	南部町生涯活躍のまち法勝寺ハブ拠点整備事業	<南部町複合施設効果促進事業> 上記の拠点整備のうち、施設整備及び設備整備を除く備品等の整備事業 内訳 ・備品等整備事業(拠点施設共用備品、カフェ厨房機器) (49,401千円)	49,401,000	16,858,422	R2.3	R3.3	施設利用者数(年間) 43,000人→46,500人(4年で3,500人増) 施設で行う事業の収入(年間) 240万円→275万円(4年で35万円増) 施設を活用したイベント・教室等開催件数 990回→1,165回(4年で175回増)			R7.3	-	-	事業の継続	-

## 取組評価指標

A	目標達成
B	目標を70%以上達成
C	目標を50%以上達成
D	目標を50%未満達成